**平成31年度ログハウス設計コンペ部門応募登録**

１応募登録年月日　平成31年２月　日

２応募予定氏名等　　　　グループ名　　　　(個人の場合は不要　)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　　氏　　名 | 年齢 | 大学 | 住所(電話等) |
| １２３４　４者以内 |  |  |  |

　　　(注)　グループ代表者に◎印を付してください。そして電話、メール等記入。またグループ名記入ください。

・併せて外国籍者については、大学等入学年次を明記願

います。

**ログハウス建築設計コンペ部門応募用紙**

１応募者氏名(グループ名及び代表者名　グループ応募は４者以内)

　・住所　〒　　　　　県　　　　　市　　　区

氏名　大学・院生等・学部、年齢、電話、メール等

　・設計作品名

(注)漢字、ひらかな等１５字以内とすること。

　・応募されるログハウス住宅等の種別を選択する。

　　　　　(注)設計において、最も適合と想定される構法について〇印をつける。

　　　　　　　その他工法については、具体的に記入すること。

　　　・丸太組構法

　　　・軸組構法・縦ログ

　　　・その他混構法等　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

　・用途　　住宅、別荘、集合住宅、その他・住宅

　　　　　　(注)設計において、最も適合とする用途につい　○印をする

２　魅力あるログハウスの地域モデルとなる地域名

または　ログハウス建築推進が今後に期待する地域名

　　(注)ログハウス設計において、最も適合と想定される地域名を記入する。

３　課題説明書

　　A4　2枚にまとめて　課題説明書　とする。

　　1)設計のコンセプト　PRポイント

　　　　当該ログハウスは、設計テーマにどのようにアプローチして

いるのかまとめること。特に表現した技術はどのようなものか。

　　2)当該ログハウスは、建築見込みとして、スギ等ログ材をどの程

　　　度使用するのか。また、その建築工事金額、見込み総額はどの

ようか。技術開発を通じた低コスト化など改善の工夫を表現す

ることができる。

　　3)当該ログハウスは地域振興にどのように貢献するか。

　　　・3世帯住宅の視点からのログハウス

　　　・居住空間の設計の工夫

　　　・山村移住者向けログハウス住宅

　　　・応急仮設住宅としてのログハウス

　　　・集合住宅等ログハウスが地域の中核となること

の仕組み→　交流の輪創造

　　　・多世帯住宅としてのログハウスの技術開発

　　　・CLT等関係事業体とのコラボ事業の実施

などの事例を創造

　　4)設計図A1用紙1枚(A3×4枚も可)

　　　配置図、平面図、パースは最低限として提出すること。

　　　なお、立面図、伏図等は必要により提出することができる。

1. 設計図のデータの提出

　　建設地

　　規模

　　建築用途

　　延床面積

　　建築面積

　　軒高

　　建物高さ

　　基礎の底部深さ

　　構造種別

　　　　木造　丸太組構法

　　　　基礎　RC造

　　設計方針

　　ログ部材断面詳細

　　ダボ配置図　　　などについて列記する。